

Web制作に関する学生の個別指導を支援する 教員・SA向けサイト開発

情報メディア学部 情報メディア学科 斎藤一ゼミナール 1623026 金子麻衣

制作背景

近年学習方法について「教員による指導・支援」に重点を置く学生が増加している。また、本学の情報メディア学部は、2020年よりコースが大きく増え、学ぶことができる範囲が広がる。限られた時間で教員が教えることができる範囲はより限られ、一層自主学習が重要になってくると考察した。

以上のような背景から、学生による主体的学びを支援するには、**学生に対する手厚い個別指導が必要**だと考えた。また、**教員の負担増加への対応や、学生の学習ニーズおよび技術の多様化に対する教員の幅広い対応**も求められる。

目的・ターゲット

本開発の目的は、二点ある。**Web系科目の担当教員による指導補助を行うこと、学生の多様化する学習ニーズへの対応を行うこと**である。また、本開発では、Webに特化した教材を扱うこととする。

ターゲットは、Web制作に関する科目を担当する教員およびWeb制作に関する質問に対応する学習チュータ・SAとする。

制作内容

本開発では、PHP、MySQLを用いて、データベースに登録した教材データを出力する。

データベースに格納する教材データについては、本学の学生らが制作した教材を使用する。

また、フリーワードや、カテゴリによる検索を可能にする。カテゴリについては、言語や技術で分けることとする。

Webデータベースについて

WebデータベースとはWebインターフェース、すなわち**ブラウザを使ってデータベースに対して、データの検索、参照、登録、更新、さらにはデータベース（テーブル等）を作成するなどあらゆる操作ができるデータベース及びアプリケーション**である。

現在の進捗

現在は、検索や結果表示が可能になっている。教材の内容を格納できていないため、現在は仮想の教材を仮で入れている。



図 1. 現在の進捗 (『CSS』について検索した場合)

今後の課題

より楽に運用していくため、ログイン機能をつけ、簡単に教材を追加・削除できるようにする必要がある。また、教材内容を格納する必要がある。

使用技術

HTML、CSS、PHP、MySQL